

共同運営部門：ICU/CCU 部

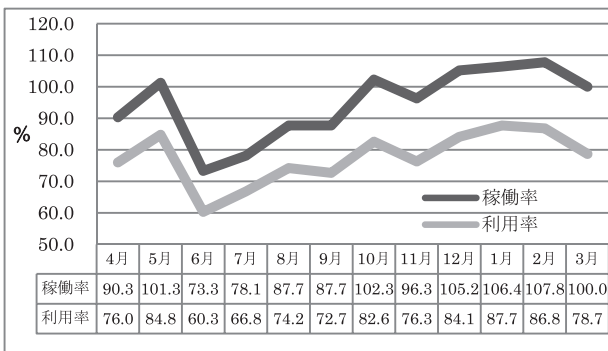
—関係部署—

| | |
|--------|-------|
| 心臓血管外科 | 循環器内科 |
| 外科 | 救命診療科 |
| 泌尿器科 | 腎臓内科 |
| 口腔外科 | 救急科 |
| 整形外科 | 形成外科 |
| 呼吸器外科 | 産婦人科 |
| 脳神経外科 | 総合内科 |
| 耳鼻咽喉科 | |

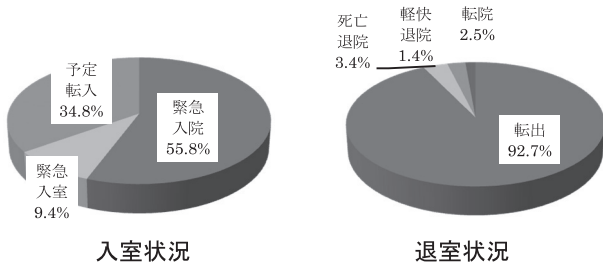
—概要—

当ICU・CCUは、2013年度より特定集中治療室管理料3の施設基準を満たしている。

—実績—

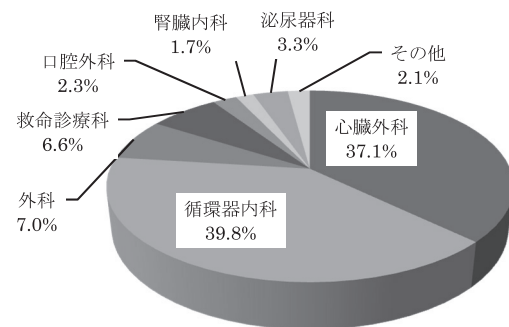


ICU・CCU 病床利用率と稼働率の推移

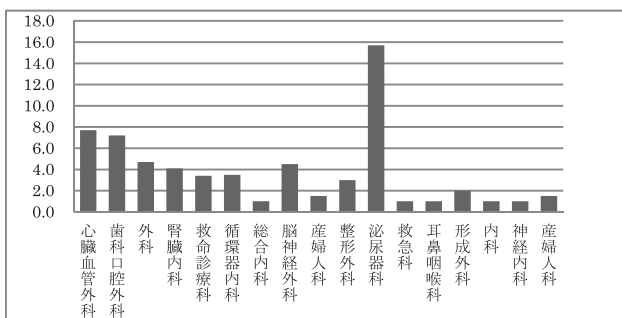


入室状況

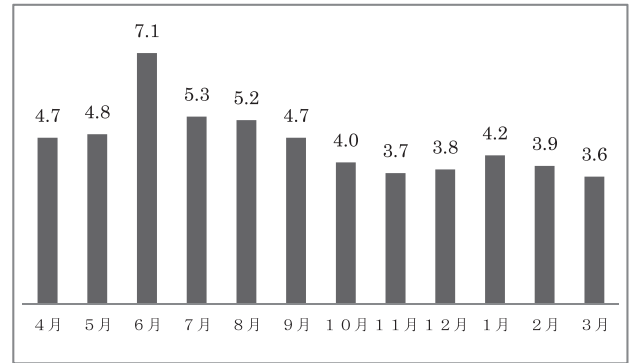
退室状況



診療科別



平均在室日数



月別平均在室日数

—今年度の成果と反省点—

2016年度のICU・CCU延べ患者数は2,866件であり、病床利用率は77.1%、病床稼働率は94.1%、入室患者数(10床)に対する加算率は54.3%であった。

予定手術後の入室と並列して主に循環器疾患患者の緊急入院を受け入れている Open ICU であるため、昨年度に引き続き外科や泌尿器科・救命診療科などから、積極的に術後急性期患者を計画的・戦略的に受け入れた。利用率はやや上昇・稼働率はやや低下したものの、平均ICU在室日数は4.5日と大きく短縮でき、加算額はほぼ同額であった。

入室状況は緊急入院が55.8%と増加し、緊急転入は9.4%、予定転入は34.8%と共にやや減少した。循環器救急患者の積極的受入と、ICU在室日数の短縮化による効果と評価する。

入室診療科では心臓血管外科と循環器内科で76.9%を占め、昨年度よりも減少した。従来の心臓センターICU・CCUとして機能している他、外科・泌尿器科・救命診療科など他科の入室に対応するジェネラルICUとしての機能も維持している。

—来年度への抱負—

引き続き、各病棟、病床管理と連携を図り、高い病床利用率、稼働率の維持を図るとともに、加算額の増額につながるよう取り組んでいきたい。